

令和5年
第126号
7月27日発行

ゆがゆが 議会だより



積み重ねが

歴史になるんだよ

表紙：愛川小・勝常小150周年記念運動会

- ◆ 6月定例会提出議案審議…………… P 1～2
- ◆ 一般質問（8議員が村政を問う）…… P 3～10
- ◆ 議会の主な動き・編集後記…………… P 11

6月
定例会

6月定例会が6月13日から17日まで4日間の会期で開催されました。
 村長から提案された令和5年度一般会計補正予算（第2号）をはじめ、国民健康保険税条例改正、令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）など、13件が審議され、全議案可決されました。また、16日・17日の2日間行われた一般質問には、8名が登壇し三澤村政について問いました。
 さらに、議員提出議案1件が提案され、賛成多数で可決となりました。

国民健康保険税は2年連続引き下げ

		令和4年度	令和5年度	比較（R5-R4）
医療 給付費分	所得割	5.86%	5.03%	-0.83%
	均等割	20,900円	18,800円	-2,100円
	平等割	18,100円	16,600円	-1,500円
後期高齢者 支援金分	所得割	3.55%	3.07%	-0.48%
	均等割	11,700円	10,800円	-900円
	平等割	10,200円	9,500円	-700円
介護 納付金分	所得割	2.80%	3.21%	0.41%
	均等割	13,900円	15,800円	1,900円
	平等割	8,100円	9,100円	1,000円

	令和4年度	令和5年度	増減率
国民健康保険税（総額）	66,139千円	58,500千円	88.45%

議案第49号として監査委員の人事案件が上程され、渡部務さん（高瀬）が選任されました。
 任期は8月11日から4年間になります。

村監査委員
渡部務さんを選任湯川村選挙管理委員会委員及び補充員の選挙
において当選された方々（敬称略）

選挙管理委員		補 充 員	
氏 名	行政区	氏 名	行政区
鈴木 隆	笠ノ目	高橋 勝彦	勝 常
白川 勝雄	下樽川	三瓶 恵美	上樽川
五十嵐幸廣	下樽川	宮下 直美	桜つつみ
兼子 市雄	東八日町	渡部 直美	浜 崎

※任期は令和5年6月30日～令和9年6月29日



この度は、自治功労者表彰を受賞させていただき、大変光栄でございます。
 議員に初当選して12年となりましたが、住民の付託と信頼に応えるべく、地域に密着した議員活動を行って参りました。
 これからも湯川村のために貢献できるよう、地道な活動を続けて参ります。今後ともご指導や、ご助言をいただけますよう、お願い申し上げます。
 最後に、このような栄誉を授与させていただきましたことを、心より感謝いたします。ありがとうございます。

議会議員 斎藤 賢一

令和5年度福島県町村議会議長会定期総会において、斎藤賢一議員が自治功労者として表彰されました。これは、町村議会議員として11年以上在職し、功績があった方に贈られるものです。誠におめでとうございました。

斎藤賢一議員、福島県町村議会議長会表彰『自治功労者表彰』を受賞

第560回 6月定例会における議員の賛否の公表（6/13～6/16）

（湯川村議会基本条例第4条6項に基づき公表いたします。）

議案 番号	件 名	賛否	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			廣 川 文 夫	伊 藤 幸 喜	片 桐 英 子	三 澤 榮 三	篠 竹 正 弘	高 倉 好 博	齋 藤 賢 一	小 沢 甲 市	小 野 澄 雄
37	令和5年度湯川村一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
38	令和5年度湯川村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
39	湯川村税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
40	湯川村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
41	湯川村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	無記名投票の結果						賛成8票	反対0票	議長
42	湯川村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	無記名投票の結果						賛成7票	反対1票	議長
43	湯川村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	無記名投票の結果						賛成7票	反対1票	議長
44	湯川村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	無記名投票の結果						賛成8票	反対0票	議長
45	湯川村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	無記名投票の結果						賛成8票	反対0票	議長
46	湯川村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	無記名投票の結果						賛成7票	反対1票	議長
47	湯川村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	無記名投票の結果						賛成8票	反対0票	議長
48	湯川村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	無記名投票の結果						賛成7票	反対1票	議長
49	湯川村監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	無記名投票の結果						賛成8票	反対0票	議長
議員提出 議案第4号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	議長

第559回 5月臨時会における議員の賛否の公表（5/12）

議案 番号	件 名	賛否	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			廣 川 文 夫	伊 藤 幸 喜	片 桐 英 子	三 澤 榮 三	篠 竹 正 弘	高 倉 好 博	齋 藤 賢 一	小 沢 甲 市	小 野 澄 雄
33	専決処分の承認を求めることについて （令和4年度湯川村一般会計補正予算（専決第1第））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
34	専決処分の承認を求めることについて （湯川村税条例の一部を改正する条例について）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
35	令和5年度湯川村一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
36	湯川村監査委員の任命につき同意を求めることについて	同意	篠竹正弘 氏 選任に全員同意								議長
議員提出 選挙第1号	議長の選挙について	当選	小野澄雄 氏								
議員提出 選挙第2号	副議長の選挙について	当選	小沢甲市 氏								
議員提出 選挙第3号	会津若松地方広域市町村圏整備組合議会議員の選挙について	当選	高倉好博 氏								
議員提出 選任第1号	常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任について	決定	異議なし								
議員提出 選任第2号	常任委員会委員長及び副委員長並びに議会運営委員会委員長及び副委員長の選任について	決定	異議なし								

*「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席、議長は議決に加わらないため議長裁決以外は「議長」と表記。

村政を問う

一般質問

6月定例会

伊藤 幸喜
議員



第5次振興計画の進捗状況について

問 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

答 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

問 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

答 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

問 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

問 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

答 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

問 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

答 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

問 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

問 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

答 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

問 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

答 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

問 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

問 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

答 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

問 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

答 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。

問 第5次振興計画は、2017年度から2021年度までの5年間の計画です。その進捗状況について、お伺いします。



上記QRから
動画でご覧に
なれます。

村政を問う

一般質問

6月定例会

三澤 榮三
議員

令和5年度湯川村消防団春季検閲式について

問 3年ぶりに消防団の春季検閲式が実施されましたが、

①放水訓練中に消防ホースが破損するトラブルが発生したが、その後の対応について伺う。

答 破損した消防ホースにつきましては、直ちに消防団本部で回収し、新しいホースを支給し交換しました。



消防検閲式

②このような事故が未然に防止できなかったのか伺う。

答 今回の消防ホース破損の原因は、経年劣化しての送水による圧力での負荷がかかったからと考えられています。消防団各班で

は、月1回の機械器具点検を実施していますが、時間や場所の制限もあり、実際に全てのホースを使っている放水訓練までは難しいのが現状です。

③実際の火事現場で発生したかどうか伺う。

答 消防ホース等破損し対応することになります。機械器具点検の強化や、トラブル発生時に早急に対応が出来るノウハウ習得に努めます。

問 勝常寺の防火体制の強化について

①消火栓の増設は出来ないか伺う。

答 現在、勝常寺近くは3箇所にあります。消火栓の増設は消防体制の強化になります。私設の消防設備となりますので、勝常寺との協議によるものと考えております。

②消防用貯水池の整備について伺う。

答 貯水池については、勝常小学校プールのは、活用を想定しています。

【教育長答弁】

答 文化庁からは消防施設設置について、早急に検討するように指導をいただいております。設置者となる勝常寺の財政的負担もあるため、協議しながら考えていきます。



勝常寺

新型コロナウイルスの接種について

問 ①新型コロナウイルスは5月8日から季節性インフルエンザと同じ5類となったが、ワクチンの接種しなければならぬのか伺う。

答 重症化リスクが高いため、基礎疾患を有する方、その他、重症化リスクの高い方、と医師が認めた方の新型コロナワクチン接種の推奨が、予防接種法第9条の規定が適用されるよう努められています。

めなければならぬ規定について、この規定に基づいては、いかなる義務でもありません。接種は本人が納得したうえで、接種を判断していただくものであります。法律上の位置づけが変わっても、新型コロナウイルスの特性はかわりません。き感染予防対策をお願いします。②ワクチンの効果と効果の有効期間はどれくらいなのか伺う。

答 現在実施されているオミクロン株2価ワクチンの追加接種により、従来の1価ワクチンを上回る重症化予防効果が、短期間ではあります。オミクロン株に対する感染・発症を予防する効果が、引き続きあります。また、厚生省の厚生科学審議会がまとめた資料によります。重症化予防効果は、接種後6ヶ月以上、死亡予防効果は接種後10ヶ月以上継続すると示唆されています。



上記QRから動画でご覧いただけます。

村政を問う
一般質問

6 月定例会

小沢 甲市
議員



第5湯川村ディサービスセンターの事業運営について

問 令和5年3月定例議会に提出された介護保険サービス事業充実計画書の進捗状況を伺う。

答 ビス事業による村社会福祉協議会
況について、計画の進捗状況
トして、3ヶ月弱となりま
すが、村として本計画に
いつかは着実に実施できて
いるかを定期的に確認する
こととしております。先日
報告を受けた計画の進捗状
況は、通所介護事業におい
ては最重要事項である介護
保険サービスの各種算申
請を行いながら利用者の増
加を目指す取り組みを進め
るため、6月1日より理学

療法士を1名新規採用して
おります。なお、加算の申
請事務については、現在、
職員の研修やシステム構築
等を行って、段階であり
正式な申請、運用にはもう
少し時間がかかりますが、
実施に向けて着実に進んで
いると考えております。
利用者の増加については
利用者や家族のニーズの把
握、村民の方への情報発信
について、現在準備中で、
今後早い段階で実施するよ
う村からも要請している
ところであります。職員の介
遇手当についても自助努力
をおこなっているとの報告
を受けております。

村としても、「福祉サービ
スを全うしていく」という
充実計画を大変重く受け止
めているところであり、村
民の誰もが今後安心して
暮らせるような、豊かな地
域福祉社会づくりに向け
たおの一層取り組んでいく
とともに、施設管理や運営
業務の実施状況について随
確認し、施設管理・運営業
務の説明を求め対応を指示
していきたいと考えている
ところです。

問 今後5年間の事業
計画が立案されたが
今年度の当初事業について

答 今後5年間の事業
計画が立案されたが
今年度の当初事業について

答 令和5年度の湯川
 について、
 ①利用権設定面積20・ha
 ②基幹三作業（田植・稲刈
 ③除草や農薬・肥料散布等
 補助作業受託面積35ha
 補助力を今年度農作業の
 省力化を目指す所並びに湯川
 坂下農業普及所及び、ドローンによる
 村も協力し、播栽の実際の証、水管
 る水稲直播栽培の用いての水
 位置センサを用いての証、スマ
 理システムの実証等、いま
 す。ト農業に取組んではい
 随時。報告したのと考えてお
 ります。



令和5年度施政方針について

問 今年度の最重要として掲げる基本目標について伺う。

答 第5次湯川村振興計画では、5つの基
本目標を掲げておりますが

令和5年度は、その中でも「いつでも健康で共に支え合えるむらづくり」「美しい田園風景と活力ある産業基盤のむらづくり」の2つの基本目標を重要目標とし、結婚生活支援や移住定住支援、出産子育て支援といたった人口減少・少子化対策と農業振興分野において、新規就農者や中小農家への経営の継続的支援やスマート農業の導入、会津湯川米のブランド化に向けた取り組みの推進、保健福祉分野において、村民が住み慣れた地域で安心して自立した生活を送れるための湯川デイサービス事業の強化を掲げております。

馬が、3任期11月
の意思が満了で三澤村長の
があるのに向けての再出馬。

答 湯川村は会津盆地の中央に位置し、多くの魅力と地域の豊かさがあります。子供たちがいっぱい、元気な老人がいっぱい、活力ある湯川村を目指し、私は3期目への出馬を表明させていただきます。



上記QRから
動画でご覧に
なれます。

村政を問う

一般質問

6月定例会

高倉 好博
議員

自転車事故のない社会を目指して

問 本定例会より、自転車事故の減少を図るため、交通安全対策として、交通安全教室を開催し、交通安全意識の向上を図りたい。また、自転車事故の発生状況を把握し、事故防止対策を検討したい。以上、質問します。

答 交通安全対策として、交通安全教室を開催し、交通安全意識の向上を図りたい。また、自転車事故の発生状況を把握し、事故防止対策を検討したい。以上、質問します。

【教育長答弁】

答 教育委員会として、交通安全指導を徹底し、交通安全意識の向上を図りたい。また、自転車事故の発生状況を把握し、事故防止対策を検討したい。以上、答弁します。



自転車通学

少子化対策について

問 人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、質問します。

答 少子化対策として、人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、答弁します。

問 少子化対策として、人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、質問します。

答 少子化対策として、人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、答弁します。

②子育て支援施策について

問 子育て支援施策として、人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、質問します。

答 子育て支援施策として、人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、答弁します。

問 子育て支援施策として、人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、質問します。

答 子育て支援施策として、人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、答弁します。

少子化対策について

問 少子化対策として、人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、質問します。

答 少子化対策として、人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、答弁します。

③読書の必要性について伺う。

答 読書の必要性について、人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、答弁します。

問 読書の必要性について、人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、質問します。

答 読書の必要性について、人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、答弁します。

問 読書の必要性について、人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、質問します。

答 読書の必要性について、人口減少に伴い、少子化対策が重要な課題である。本村でも重要な課題である。以上、答弁します。



上記QRから
動画でご覧に
なれます。

村政を問う 一般質問

6月定例会

片桐 英子
議員



稲作の再生産について

問 農地利用調査において機械更新の不安が101人、農業機械のリースの要望が41名あります。この調査結果に対し、村はどのように対処するのか伺う。



答

農業機械は高額であり、単独での更新はなかなか難しいと思いますが、共同購入などで1人当たりの負担額を軽減している地区もあるので、事例の紹介をしていきたい。農業機械のリースは、リース業者や農機具メーカーを調査したところ、使用時期が多く、農家で重なることもあり、あまり浸透していないようです。

村としては、湯川米の付加価値を上げ、農産所得の向上を目指しブランド化を進めています。農産所得の向上は機械購入資金の捻出にもつながります。今後はブランド化事業の委託先である福島テレビ株式会

社や、湯川米の成分研究をしていただいている福島大学食農学類と連携し、湯川米の高付加価値化にむけて努力していく考えです。

これからの地区介護予防事業について

問 地区介護予防事業は元気高齢者を育てる事業でもある。事業をどう評価し、今後どう取り組んでいくのか伺う。

答

地区ごとに22の団体があり、240名が健康寿命の延伸にむけ取り組んでおります。どの地区も活発に活動をおこなっており、参加者の楽しみや生きがいの発見、社会参加にもつながっています。



今後は、地区ボランティアの自主的な活動を更に促し、事業の充実を図っていきます。

18歳以下等の国保税均等割について

問 18歳以下及び障がい者の均等割免除はできないか伺う。

答

18歳以下及び障がい者手帳を所持している国保被保険者は137名いらっしゃいます。新たに国保税均等割を免除した場合、免除分の財源を他の国保加入者に負担していたことになるため、現段階においては免除の考えはございません。

今後、18歳以下や障がい者等の均等割免除に係る国の動向を注視しながら、法の改正等があった場合は速やかに対応していきたいと考えております。

広報ゆがわの編集について

問 魅力ある紙面づくりのために、数名の職員による編集会議等があればいいと思うが見解を伺う。

答

広報ゆがわの編集については、各課から原稿を指定期日までに総務課の広報担当者へ提出してもらい、記事内容のチェックやレイアウトの編集を行っています。

広報誌の基本的な体裁は継続しながらも、年度替わりの人事異動により、担当者や記事を書く職員も変わるため、イメージは多少変化したしていると思います。また、記事を提供する各課職員や総務係職員とも写真の選定や大きさの調整、見出しのタイトルやレイアウト等について話し合いを重ね、毎号作成しています。

広報担当者の研修会への参加や、他市町村から寄贈される広報誌を参照しながらスキルの向上に励みたいと思います。また、課内・庁舎内の連携により複数チェックを行い、誤りのない多くの村民の方に楽しんでいただけるような親しみの持てる紙面づくりを心掛けます。



上記QRから
動画でご覧に
なれます。

村政を問う

一般質問

6月定例会



廣川 文夫
議員

【株】会津湯川ファームの今後について

問 制がスタジオ設立から5年が経たない間に、制作費が10倍に増え、制作スケジュールが1年を越えるものが増えている。その結果、制作費の増大と制作スケジュールの延長が、制作現場にどのような影響を与えているのか。

答 湯川フームは今後5年間の事業計画

を策定し、新たな代表取締役のもとスタートしました。役の後は、事業計画に基づき、面積の拡大を視野に入ね、運営していく予定です。機械導入や施設の整備について検討する必要があります。と考えています。

つきましては、本年8月を目途に株主である湯川村とJFA会津よつば、そして湯川ファームによる三者会議を開催し、課題や今後の運営方法について協議していきます。

防犯カメラの設置について

問
置ない
のるる。
考の
えで犯々
は、罪な現
あ防を犯在
る犯防罪、
の力ぐが社
かメ抑増会
伺う止加で
うの力しは
。設にて様

答 設置してお村
内と道の駅に防犯カメラを
設置し、防犯カメラを設置し、
近隣の防犯カメラを設置し、
を見ましても、防犯カメラ

は一次ど置見 つすなす後801ラ新て非効は
 一定年にのを今いのらるは万台イおり常で事
 考の度つ場聞後てでなな維円当バなりにあ件
 え方のい合く、未、いど持とたシ設ま効り解
 て針予てのと、関定現要、費高りー置す果、決
 おを算も補と係で時件検が額の保に。が犯の
 りお編調助も機あ点が討恒な設護つしあ罪た
 まし成査金に、かまは多し常こ置のいかしと抑に
 す。でて行支個の、す設あけに、用題はな認止大
 きにい援人の。置りれ発設がや、が識に変
 れは、な設意 にまば生置約、づらしも有

【教育長答弁】

[illegible]

関と協議を進めているところであります。

教育環境について

問 ①小学校の統合について話し合っている。いのか伺う。

答 小学校の統合につ
きましては、教育委

員会といいたましても、検討の必要性は感じており、広く意見を聞く場として、令和4年度に「小学校のあり方について意見を聞く会」を設置しました。

この会では、小学校総合
の是非のみならず、小学
の児童数の推移など、小
の児童数の推移など、小
供を行ないながら、委員
さんからの様々な意見、ご
要望をお聞きしているとこ
ろです。

将来、小学校の統合については、立ち、保護者や地域住民の意見を伺い、湯川村の方々の意向を参考に、どのようなかるべきかを検討する。また、いかに中での議論を進め、討し方についで議論を進め、ます。

②小学校のあり方について意見を聞く会の報告はいつするのか伺う。

答 令和4年度の報告書は4月の議会全員協議会の際にお配りしてお

ります。「小学校のあり方
について意見を聞く会」は
13名の方を委員とし、全3
回開催しました。「教育制
度」、「児童クラブ」、「小
学統合」とテーマを絞り、意
見や要望を伺ったところで
す。

令和5年度においても3
回開催予定でありますので
委員の皆さんからいただい
た意見等については、議員
の皆さんに報告する予定で
す。

③コミュニティ・スクールの導入については、どのよう

答

コミュニティ・スクールを
設置するため、湯川中学校
区コミュニティ・スクール
設置準備委員会を立ち上げ
第1回の委員会を開催し
た。設置に向け協議を行いまし
た。

村民の皆さんにコミュ
ニティ・スクールを理
解いただくため、広報ゆが
ていたを活用し、周知を図つ
ていく計画です。



上記QRから動画で
ご覧になれます。

村政を問う

一般質問

6月定例会

篠竹 正弘
議員

生活支援について

問

会津管内における大手スーパーなどによる移動販売の営業活動開始を受けて

①本村での地域の食卓と生活支援の現状を伺う。

答

主に75歳以上の高齢者世帯等の買い物弱者等に該当すると見込まれる世帯は約70世帯で、この方々が日常の食料品等をどのように購入しているか、データとして把握しておりますが、親族や地域の方の協力、村福祉タクシー・バス利用事業による助成金の利用、各種業者の宅配事業の利用が考えられます。

また、介護保険事業における地域支援事業として村社会福祉協議会に委託している「買い物支援事業」を利用されている方もいらっしゃると理解しています。

②移動販売は必要ではないか伺う。

答

本村においては人口の高齢化に加え、農村地域という特性上、ス

ーパーや日用品店までの距離が遠く、交通弱者、買い物弱者の方が増加することが懸念されます。買い物弱者対策として、宅配や買い物代行、配食サービスなど様々な方法がありますが、移動販売も新鮮な食料や生活必需品を提供し、アクセスの改善を図ることができれば、方法のひとつとして考えられます。

今後、高齢者の交通の確保対策と併せて、現在実施している福祉タクシーの活用、関係団体との協力や民間活力を視野に入れ、調査研究してまいりたいと考えております。

道、高年齢者の交通の確保対策と併せて、現在実施している福祉タクシーの活用、関係団体との協力や民間活力を視野に入れ、調査研究してまいりたいと考えております。

地域振興について

問

道の駅あいづ湯川、会津坂下の株主総会において6億2千万円を超える過去最高の売上高が報告された。

①農産物マーケットの売上高が前年度比116%の約3億2千万円と報告されたが、本村の農産物シェア増の取り組みを伺う。

答

道の駅あいづ湯川、会津坂下において、昨年度は設立以来最大の売上を計上し、本村産農作物の売上も前年比102.4%の約4千4百万円を計上しました。しかしながら、農産物全体の売上における本村のシェアは、約14%にとどまっております。本村の出品者及び出荷量の増加に向けた取り組みが必要であると認識しております。

今後は、農産物マーケットアドバイザー等を講師とした学習会も検討しており、道の駅あいづへの出荷方法や、新しい農産物の栽培を検討する等、本村の農産物シェア拡大に向けた事業を展開してまいります。



道の駅あいづ

答

更なる誘客に向けては、道の駅あいづで開催する催事の充実等が必要であると認識しています。

来年度の道の駅あいづ開業10周年に向け、株式会社湯川会津坂下が主体となつて実行委員会を設立し、催事等の企画立案を行うこととしております。



農産物販売所



上記QRから動画でご覧いただけます。

村政を問う

一般質問

6月定例会



齋藤 賢一
議員

共生社会の実現に向けた取り組みについて

問 障がい者差別解消法の施行により、障がいの有無にかかわらず、誰もが社会の一員として支え合う共生社会の実現が求められている。

①本村では障がい児やその保護者が希望する教育環境（インクルーシブ教育）が整備できているか伺う。

【教育長答弁】

答 「インクルーシブ教育」とは、障がいがある者となない者が共に学ぶ仕組みであります。個別の教育的ニーズに的確に対応する指導を提供することができるよう、指導を準備することが重要であり、「多様な学びの場」を用意していくことが必要だと考えております。

本村におきましては、教育委員会事務局に特別支援アドバイザーを配置し、教育施設等を定期的に訪問し、支援が必要な子どもの生活・学習支援等アドバイザーを行い、保護者からの発達相談や教育相談を随時実施しております。

今後とも様々な教育ニーズにこたえていくため、引き続き村保健・福祉部局との情報共有等、連携を強化して

まいります。

②特別支援学校と本村小中学校の交流について伺う。

【教育長答弁】

答 特別支援学校と湯川村立小中学校の交流は、湯川村内の特別支援学校通学者の児童・生徒または保護者からの申し出があった場合、特別支援学校と教育委員会、交流対象校と協議の上、特別支援学校に通学している子どもが地域の小中学校に行き一緒に学習や行事に参加する「居住地校交流」を実施しております。昨年度は小学校において4回、今年度は幼稚園で実施しています。の幼稚園が加わり、生産現場は非常に厳しい状況に追い込まれていると認識しております。

公共施設の維持・管理について

問 過疎債が活用できなくなった時の公共施設の維持・管理について

①公共施設個別施設計画策定後、どのような検討をしてきたのか伺う。

答 平成29年に湯川村公共施設等総合管理計画を策定し、令和3年に改訂しました。また令和2



湯川村公民館

人口減少対策について

問 国は「異次元の少子化対策」を図っていると

答 ①第5次湯川村振興計画は、人口3,000人を目指しているが、今後の対応策を伺う。

答 ②本村も異次元の少子化対策が必要と考えるがその見解を伺う。

答 昨年度は出生件数12件、死亡件数60件と人口の自然減が多い状況です。しかしながら、本村に移住される件数は増加しており、本村の魅力を発信し、各種補助金を充実に、若者の定住促進に向けた事業を展開していきます。

答 少子化の要因の1つとして、未婚者の増加があると認識しています。今年度から新たに「湯川村結婚新生活支援事業」として、同居費や引越費用を始めとした婚姻に伴う経済的負担を軽減する事業や、湯川村ふるさとおこし協議会における婚活支援事業を継続して実施することとしております。



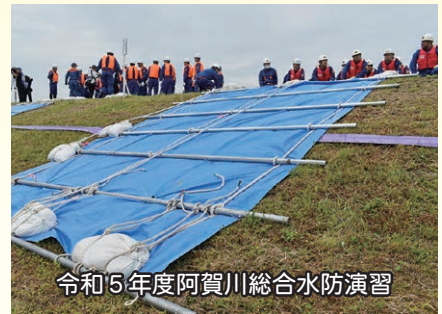
上記QRから動画でご覧になれます。

湯川村議会の主な動き

- 4月 9日 湯川村消防団防火パレード
 12日 両沼地方町村議会議長会臨時総会
 15日 みやぎ会津会第16回総会
 17日 会津若松熱塩加納自転車道促進期成同盟会決算監査
 広報広聴委員会
 18日 湯川村老人クラブ連合会総会
 21日 会津総合開発協議会会津若松地方部会
 会津総合開発協議会定例総会
 24日 例月出納検査
 26日 議会全員協議会
 総務文教常任委員会
 27日 湯川村納税貯蓄組合連合会第53回定期総会
 29日 湯川村消防団春季検閲式
 5月 8日 福島県町村議会議長会理事・監事合同会議
 9日 議会運営委員会
 第47回湯川村商工会青年部通常総会懇親会
 11日 会津総合開発協議会国出先機関要望会
 12日 第559回湯川村議会臨時会
 両沼地方町村議会議長会臨時総会
 17日 会津若松地方広域市町村圏整備組合議会臨時会
 19日 令和5年度会津縦貫道路整備促進期成同盟会総会
 20日 箕川小学校・勝常小学校150周年記念運動会 **写真**
 23~24日 全国町村議会議長会 議長・副議長研修会
 24日 第63回湯川村商工会通常総会懇親会
 28日 令和5年度阿賀川総合水防演習 **写真**
 29日 例月出納検査
 30日 自治体DX推進トップマネジメントセミナー
 6月 1~2日 正副議長就任挨拶まわり
 4日 交通安全協会湯川分会総会
 5日 福島県町村議会議長会令和5年度定期総会
 両沼地方町村議会議長会臨時総会
 6日 議会運営委員会
 議会全員協議会
 13~16日 第560回湯川村議会定例会
 23日 例月出納検査
 25日 福島県消防協会会津坂下支部幹部大会
 27日 福島県町村議会広報研修会 **写真**
 7月 1日 在京湯川会総会
 7日 議会全員協議会
 両沼地方町村議会議員大会
 10日 会津若松地方広域市町村圏整備組合全員協議会
 11~13日 湯川村議会行政調査(奈良県曽爾村・三重県南伊勢町)
 18日 両沼地方町村議会議長会臨時総会
 21日 例月出納検査



勝常小学校
箕川小学校・勝常小学校150周年記念運動会



令和5年度阿賀川総合水防演習



福島県町村議会広報研修会

議会中継 録画配信のご案内

湯川村議会では、年4回(6・9・12・3月)の定例会で行われた一般質問の録画中継を公開しています。

一般質問は、行政に対し疑問点をただし、所信の表明を求め、政治姿勢や政策の目的・効果を明らかにさせるなど、議員の花形ともいえる議会活動の一つです。

スマホやパソコンで見ることができますので、この機会にぜひご覧ください。



編集後記

今冬は積雪も少なく、水不足が懸念されましたが、丁度良い時期に降雨があり村中の水田は青々として活気溢れる稲作農家です。米価もそれに合わせて上がってほしいものです。コロナ禍も落ち着き、インフルエンザと同じ5類になり、マスク着用も個人の判断になりましたが、まだ油断はできません。

しかし物価の高騰は先が見えません。あらゆる物品が値上がりし、生活が困窮しています。この原因はロシアとウクライナの紛争です。今年中には収まってほしいと願うものです。私たち議員も在任期間が2年となり、5月には議会の新しい構成が決定されましたので、村民皆様方のご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。(小沢甲市)

議会広報広聴委員会

廣伊片 三 小
川藤 委 澤 副 沢 委員
文幸 英 員 榮 長
夫喜子 三 市